

信州大学医学部附属病院てんかん外来・てんかんセンターに
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 10 月 20 日

「成人医療への移行期に診断が変更された小児期発症てんかん患者の特徴」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6640
研究課題名	成人医療への移行期に診断が変更された小児期発症てんかん患者の特徴
所属(診療科等)	てんかんセンター(小児科)
研究責任者(職名)	福山哲広 (准教授)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2026 年 9 月 30 日
研究の意義、目的	小児期にてんかんと診断された患者様の移行期における診断再評価の重要性を明らかにすることが目的です。
対象となる方	2018 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日の期間に信州大学医学部附属病院および長野赤十字病院てんかん外来を受診された方
利用する診療記録	性別、診断再評価時年齢、発症年齢、発作型、てんかん病型、てんかん症候群分類、てんかん病因分類、再評価時の発作頻度、主治医の専門性、包括的てんかんセンター受診状況、知的障害の程度、薬剤抵抗性てんかんの有無
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体を手渡しで提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、移行期にてんかんの再診断が必要な患者さんの特徴について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学医学部附属病院(責任者:福山哲広) 長野赤十字病院(責任者:夏目岳典)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部 研究責任者:福山哲広
問い合わせ先	信州大学医学部小児医学教室(電話:0263-37-2642):福山哲広(准教授) 長野赤十字病院(電話:026-226-4131):夏目岳典(小児科副部長)

【診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採

取】の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。